

休日保育の実施などを議決

12月市議会定例会は、11月30日から12月9日までの10日間の会期で開き、議案18件、意見書案1件を審議しました。
条例の改正など、その主な内容をお知らせします。

12月定例会

議案

専決処分の承認

●一般会計の補正 (第75号議案)

台風18号による被害に対する災害復旧費の執行に伴い、10月26日に歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3480万円が増額されました。主な内容としては、情報ネットワークセンター正面の天井板やユトリーナ蒲郡の露天風呂の天井の破損などの復旧修繕費。竹島地区、西浦地区の遊歩道破損、塩柄公衆便所損傷、市民プールの人工芝の剥離などの復旧工事費。観光道路のごみや都市公園内の倒木、枝折れなどの処理委託料などです。

条例の改正

●市職員等の給与の改正 (第76号議案)

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、自宅に係る住居手当の廃止、市職員の給料表の改定及び期末勤勉手当の支給割合の引き下げ、調整が行われま

した。また、市長ら特別職等の期末手当の支給割合の改定もされました。

今回の改正により、12月に支給される一般職員の期末手当は0・10月、勤勉手当は0・05月のあわせて0・15月分引き下げられました。市長、副市長、教育長及び議員は期末手当が0・10月分引き下げられました。

●鹿島保育園を民営化 (第78号議案)

平成22年4月1日から、蒲郡市立鹿島保育園の管理運営を学校法人明睦学園に移管します。そのため、蒲郡市立保育所の設置及び管理に関する条例から鹿島保育園の名称等を削除しまし

●文教委員会での主な質疑 問 鹿島保育園の民営化には、保護者から強い反対運動があった。民営化には保護者の十分な納得や同意が必要と考えるが、どのようになっているか。

答 保護者、明睦学園、市との月1回の話し合いの中で、保護者の具体的な意見や不安を一つ一つ伺い、保護者に安心してもらえるように努力してきました。今は鹿島保育園がよりよい保育園になるような方向での話し合いができています。

問 来年度の鹿島保育園の入園希望者はどのくらいなのか。

答 乳児については、定員を超える入園希望者がいます。2歳児については、1

12月定例会の日程

《11月》

30日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕

《12月》

- 1日 本会議〔一般質問〕
- 2日 本会議〔一般質問〕
- 3日 総務委員会
- 4日 経済委員会
- 7日 文教委員会
- 9日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

平成22年2月1日から、日曜日及び国民の祝日において休日保育を実施します。実施保育園は中部保育園です。対象となる児童は、現在保育園に通園している児童のうち、休日においても保育に欠ける1歳から5歳までの児童です。利用料は日額で、4歳以上児が1000円、3歳児が1200円、3歳未満児が2400円です。ただし、弁当、おやつ及び飲み物等は家庭か

●休日保育を開始 (第79号議案)

クラス増やしてもらえよう。明睦学園に申し入れ、了解してもらっています。

